

令和5年度 山形県公立大学法人
第4回経営審議会
第4回教育研究審議会（米沢栄養大学）
第4回教育研究審議会（米沢女子短期大学）
議事録

1 日時 令和6年2月28日（水） 13:30～15:10

2 場所 B号館 2階会議室（オンライン併用）

3 出席者

<経営審議会>

（出席） 学内委員：阿部理事長、渡辺理事、大和田理事、金光理事、菌部理事、松井理事
学外委員：加藤理事、清野理事、宮原委員、黒田（三）委員
※委員10名中10名出席、定款第16条の規定により会議成立

<教育研究審議会（米沢栄養大学）>

（出席） 学内委員：阿部学長、大和田理事、金光理事、成田委員、小池委員、安部委員
学外委員：清野理事、吉池委員、熊谷委員
※委員9名中9名出席、定款第20条の規定により会議成立

<教育研究審議会（米沢女子短期大学）>

（出席） 学内委員：阿部学長、菌部理事、松井理事、小池委員、石崎委員
学外委員：清野理事、黒田（充）委員
（欠席） 学外委員：結城委員
※委員8名中7名出席、定款第20条の規定により会議成立

<監事>

（出席） 高石監事、羽生田監事

<事務局職員>

（出席） 佐藤次長、井瀨課長、佐藤課長、佐々木専門員、鈴木主査、永峯主査、川越主査

4 議事録署名人の指名

阿部理事長から、黒田（三）委員（経営審議会）、安部委員（教育研究審議会[栄養大]）、松井理事（教育研究審議会[米短大]）の3名が議事録署名人に指名された。

5 報告

(1) 令和6年度入学者選抜について

事務局から報告資料1により報告がなされた。

(2) 令和5年度卒業予定者の進路状況について

事務局から報告資料2により報告がなされた。

清野理事から、米短大の内定状況の推移を見ると、令和5年度の65.1%は過年度と比較すると低いが見通しについて聞きたい、栄養大と米短大の県内就職率の推移はどうなのかとの質問があった。これに対し、事務局から、短期大学の就職内定率について山形労働局の発表によると、4年制大学の就職は好調だが、本学を含め県内の短期大学については、4年制大学と比べ前年比マイナスで推移しており、本学においても同様の傾向にあると思う。本学の特徴として、学生の就職先は学生からの報告により把握しているが、例年に比べ今年度は学生からの報告が思わ

しくないという状況があり、内定をもらっていても反映されていないというところも要因の一つと考える。現時点においても就職活動を行っている学生もおり、先生方やキャリア支援センターを中心に学生の就職活動を支援していきたいとの回答がなされた。さらに、清野理事から、人手不足もあり複数企業から内定をもらっている学生はいるのかとの質問があった。これに対し、事務局から、米短大の状況を見ると、内定数132名のうち決定者89名であり、この差が複数内定をいただいた学生ということになるとの回答がなされた。また、県内就職内定率の推移については、後ほど回答するとの発言がなされた。

吉池委員から、栄養大の就職先について、県内において管理栄養士資格をベースとする行政や病院などに就職する学生が県外より明らかに少ないのは、そもそも県内で求人が少ないのかとの質問があった。これに対し、事務局から、行政関係の管理栄養士の就職先としては保育園や幼稚園なども候補としてあるが、少子化で採用が少なくなっている。給食についてはセンター化により自校炊飯ではなく給食センターで一括して炊飯という状況もあり、県内において管理栄養士を採用する公的な職場が少なくなっている。医療機関については県内よりも首都圏などでの採用が活発な状況にあるとの回答がなされた。吉池委員から、県の評価委員会において中期目標を数字だけ見られて県内就職率の話になった時に、そもそも大学の努力だけで解決できる部分とできない部分があると思うが、最終的に県内就職率が大事なのではなく、本質的に何が大事なのかということについて、誰もが分かる形で説明できるとよいのではというのが質問の趣旨であるとの発言があった。大和田理事から、薬局に就職が決まった学生も管理栄養士として就職するものもあり、同様に日東ベストも管理栄養士の資格を活かして就職するものであるとの説明がなされた。吉池委員から、管理栄養士として民間で仕事をするのも大切なことだが、医療機関の求人が遅いため民間に就職している学生や、新卒ではなく既卒を採りたいという採用側の状況もあり、医療機関等への管理栄養士の採用が見かけ上なかなか進まないと思う。私自身は栄養大学設置の時に山形県内での管理栄養士のニーズ調査の結果を見ながら議論しているので、Uターン等も含めて米沢栄養大学の卒業生が地域医療を支えていることを見せていくべきであり、初期の目的に対してきちんと応えていくことも大事だと思うとの発言があった。これに対し、阿部理事長から、地元就職率を高めてくれと常に県から言われており、大学としても常に意識はしているところではあるが、どうやったら高めていけるか是非考えていきたいとの発言がなされた。

(3) 山形県立米沢女子短期大学アドミッション・ポリシーの一部改正について

事務局から報告資料3により報告がなされた。

6 協議

(1) 令和5年度 補正予算（案）について

事務局から協議資料1により説明がなされ、案のとおり承認された。

(2) 令和6年度 年度計画及び当初予算について

事務局から協議資料2により説明がなされ、案のとおり承認された。

(3) 山形県立米沢栄養大学教員の任用（採用）について

事務局から協議資料3により説明がなされ、案のとおり承認された。

黒田（充）委員から、採用する教授と助手に任期はあるのかとの質問があった。これに対し、事務局から、教授の任期はなし、助手の任期は4年との回答がなされた。黒田（充）委員から、助手を採用する際は任期を示し本人も任期が分かっただうえで応募しているのかとの質問があった。これに対し、事務局から、助手の公募の際に任期を示しており任期は分かっただうえで応募しているとの回答がなされた。

(4) 山形県立米沢女子短期大学教員の任用（採用）について

事務局から協議資料4により説明がなされ、案のとおり承認された。

黒田（充）委員から、退職や転出する教員の後任との説明があったが、分野ごとに定数があり退職や転出があった場合、自動的に埋める人事になっているのかとの質問があった。これに対し、阿部理事長から、ポストが空いた場合基本私が預かり、全体の経営を考えながらどのようなポストにするか役員と相談したうえで決めている。学科では後任という言い方をしているが、基本的には私からこのような人事で進めてくださいとお願いし人事選考委員会を立ち上げてもらっている。例えば、今回の国語国文学科の退官に伴う教員の採用では、もともと国語学の先生のポストであったが、日本語教育のようなことができる方ということで採用を進めてもらったところもある。黒田（充）委員から、理事会及び理事長が再配置したということかとの質問があった。これに対し、阿部理事長から、教授会としては後任人事として進めてもらいたいとして出てくるのは従前どおりであるが、常に別のものとしてやっているとの回答がなされた。

(5) 山形県立米沢女子短期大学教員の任用（昇任）について

事務局から協議資料5により説明がなされ、案のとおり承認された。

黒田（充）委員から、昇任する教員を選考するプロセスについて、公募をかけ応募した教員が選考されるのかとの質問があった。これに対し、阿部理事長から、基本的に一定程度の業績や実績を見たうえで従前からの基準をもとにして先生方の方から私に打診が来る、それを受け私と役員で進めるべきとなれば昇任をかけているとの回答がなされた。黒田（充）委員から、一般の教員自ら昇進したいと声を上げるシステムにはなっていないのかとの質問があった。これに対し、阿部理事長から、自己推薦という形で自ら昇任人事を要求するシステムには本学はなっていないとの回答がなされた。松井理事から、本学は学科から推薦する形であるとの説明がなされた。黒田（充）委員から、基準が学内に示され昇進したい方が自己推薦で手を挙げる学内公募制を採った方がよろしいのではないか、山形大学米沢キャンパスではこのシステムになっているとの意見があった。

(6) 山形県公立大学法人職員懲戒手続き規程の一部改正について

事務局から協議資料6により説明がなされ、案のとおり承認された。

(7) 山形県公立大学法人職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する規程の一部改正について

事務局から協議資料7により説明がなされ、案のとおり承認された。

(8) 山形県公立大学法人非常勤等職員の給与並びに勤務時間、休日及び休暇に関する規程の一部改正について

事務局から協議資料8により説明がなされ、案のとおり承認された。

(9) 山形県立米沢栄養大学学則の一部改正について

事務局から協議資料9により説明がなされ、案のとおり承認された。

(10) 山形県立米沢女子短期大学学則の一部改正について

事務局から協議資料10により説明がなされ、案のとおり承認された。

(11) 山形県立米沢栄養大学紀要に関する規程の一部改正について

事務局から協議資料11により説明がなされ、案のとおり承認された。

(12) 山形県立米沢女子短期大学紀要規程の一部改正について

事務局から協議資料12により説明がなされ、案のとおり承認された。

(13) 大学認証評価及び短期大学認証評価の改善報告書について

安部委員、石崎委員から協議資料13により説明がなされ、案のとおり承認された。

7 その他

(1) 次年度の合同審議会の開催日程について

事務局からその他資料1により説明がなされた。

報告（２）で清野理事から質問のあった県内就職率の推移について、事務局から、栄養大と米短大の直近４カ年分について報告がなされた。（【栄養大】R3:35.0%、R4:47.5%、R5:32.5%、R6:42.1%）【米短大】R3:33.3%、R4:46.7%、R5:43.8%、R6:36.2%）清野理事から、数字だけでは測れない背景、学生の希望、県内企業の求人状況等を踏まえたうえで、目標を意識しつつ今後どのように取り組んでいくかが大事だと思うとの発言があった。

黒田（三）委員から、大学・米短大側から企業に対して、どんな企業を希望しているかという学生の声を集めて働きかけをするのは双方にとって良い形ではないかと思うとの発言があった。

【配付資料】

- 報告資料 1 令和 6 年度入学者選抜について
- 報告資料 2 令和 5 年度卒業予定者の進路状況について
- 報告資料 3 山形県立米沢女子短期大学アドミッション・ポリシーの一部改正について
- 協議資料 1 令和 5 年度 補正予算（案）について
- 協議資料 2 令和 6 年度 年度計画及び当初予算について
- 別 冊 令和 6 年度 年度計画（案）
- 協議資料 3 山形県立米沢栄養大学教員の任用（採用）について
- 協議資料 4 山形県立米沢女子短期大学教員の任用（採用）について
- 協議資料 5 山形県立米沢女子短期大学教員の任用（昇任）について
- 協議資料 6 山形県公立大学法人職員懲戒手続き規程の一部改正について
- 協議資料 7 山形県公立大学法人職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する規程の一部改正について
- 協議資料 8 山形県公立大学法人非常勤等職員の給与並びに勤務時間、休日及び休暇に関する規程の一部改正について
- 協議資料 9 山形県立米沢栄養大学学則の一部改正について
- 協議資料 10 山形県立米沢女子短期大学学則の一部改正について
- 協議資料 11 山形県立米沢栄養大学紀要に関する規程の一部改正について
- 協議資料 12 山形県立米沢女子短期大学紀要規程の一部改正について
- 協議資料 13 大学認証評価及び短期大学認証評価の改善報告書について
- その他資料 1 次年度の合同審議会の開催日程について

議長 理事長(兼)学長 _____

議 事 録 署 名 人 _____

議 事 録 署 名 人 _____

議 事 録 署 名 人 _____